

国際交流



ふれあいのひるば

第26号



ごあいさつ

会員の皆様におかれましては、平素より当協議会の活動に対しまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、5月に新竹市へ「岡山市民親善訪問団」を派遣したほか、7月から8月にかけて、プロブディフ市出身者による「チェロリサイタル」の開催、「岡山市子供海外派遣事業」による洛陽市、富川市、新竹市への中学生の派遣、「富川市友好親善訪問団」の受入、そして、「グアム準州とのパートナーシップ連携協定」の締結など多くの交流事業が実施されました。また、10月の「おかやま国際音楽祭 2010」には、富川市の興恩舞踊団と新竹市の欣蕾舞踊団が参加し、あでやかな伝統舞踊を披露され、岡山市民を楽しませていただきました。

また、岡山の魅力を情報発信し、観光客誘致や農産物の販路拡大などにつなげるため、シティプロモーションを、5月には台北、7月には香港で実施しました。

さらに、多文化共生のまちづくりを進める取り組みとして、「岡山市多文化共生社会推進モデル町内会」の支援や「多文化共生推進コーディネーター」の活躍の場の確保に努めたほか、「多文化共生推進ネットワーク会議」を定期的に開催し、関係団体等との意見交換を行いました。また、公民館における日本語教室も従来の京山・岡輝に加え、北公民館で新たに開講するなど充実を図りました。

今年は、洛陽市との友好交流締結から30周年を迎えることから、「未来につながり実りある交流を求めて」をテーマに記念事業を開催するとともに、昨年に引き続き、シティプロモーションを進めていくほか、グアム準州とも具体的な交流を始める予定です。

当協議会は、これからも民間交流推進の立場から岡山市と連携を図り、国際友好交流都市をはじめとする様々な都市との交流や外国人市民も暮らしやすい多文化共生社会のまちづくりに積極的に取り組んでいく所存でございます。

今後とも、会員の皆様をはじめ、多くの市民の皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



会長
野津喬

● ● ● 目 次 ● ● ●

米国・グアム準州政府との友好協定締結	1	・岡山市シティプロモーション事業	3
・岡山市グアム友好親善訪問団派遣	1	・岡山市子供海外派遣事業	4
プロブディフ市との交流	2	・友好交流サロン	5
・「ラチエザール・コストフ チェロリサイタル」の開催	2	・日本文化紹介講座	5
洛陽市との交流	2	・国際交流ふれあい講演会	5
・岡山市友好訪中団派遣・洛陽市環境保護視察団来岡	2	・外国人向け多言語生活情報紙「あくら」の発行	5
富川市（プチヨン）との交流	2	・各種外国語会話教室の開催	6
・富川市友好親善訪問団来岡	2	・外国人市民のための日本語教室の開催	6
新竹市との交流	3	・ボランティア活躍記	6
・岡山市民親善訪問団派遣	3	・ふれあいトピックス	7
世界に向けた情報発信事業	3	・ホットミニ情報	7

米国・グアム準州政府との友好協定締結

●岡山市グアム友好親善訪問団派遣

(平成 22 年 8 月 30 日～9 月 2 日)

岡山市と米国・グアム準州政府は、8 月 31 日、友好協定（パートナーシップ連携協定）を締結しました。

高谷茂男岡山市長を団長とし、宮武博市議会議長、岡山商工会議所のメンバーなどから成る岡山市グアム友好親善訪問団一行 10 名がグアムを訪問、グアム知事官邸で行われた調印式に出席し、高谷茂男市長とフェリックス・P・カマチョグアム準州知事が「友好交流に関する覚書」に署名を行いました。

平成 10 年 7 月に岡山－グアム線の空路が開設されて以来、グアムとの間で多くの市民交流が行われています。ライオンズクラブの交流、さらには、平成 21 年 2 月の岡山大学とグアム大学との間の大学間交流協定締結など、近年さらに交流が発展していることをふ

まえ、岡山市は、行政同士の交流の枠組みをつくり、両地域の交流をより活発化させるため、グアム準州政府との間で、観光、教育、文化、スポーツ、経済等に交流分野を定めたパートナーシップ連携協定を締結しました。

そのほか、一行は、滞在期間中に、グアム政府観光局、グアム商工会議所、在ハガッニヤ日本総領事館、コンチネンタル航空グアムオフィスなどを表敬訪問しました。

今回の訪問及び協定締結を契機として、今後、両地域の市民交流を一層促進していきたいと考えています。



友好協定調印式



植樹式



グアム政府観光局訪問

プロブディフ市との交流

●「ラチェザール・コストフ チェロリサイタル」の開催 (平成 22 年 7 月 16 日)

ブルガリア共和国プロブディフ市出身のチェロ奏者ラチェザール・コストフ氏によるチェロリサイタルをルネスホールで開催し、あわせてプロブディフの写真展を行いました。リサイタルには約 270 名の方が来場し、チェロの調べを楽しみました。



リサイタルの様子

洛陽市との交流

●岡山市友好訪中団派遣 (平成 22 年 4 月 9 日～4 月 12 日)

高谷茂男市長を団長、宮武博市議会議長を副団長とする岡山市訪中団 6 名が洛陽市などを訪問しました。

一行は、洛陽牡丹祭りの開幕式に参加したほか、郭洪昌洛陽市長及び常振義洛陽市人民代表大会常務委員会主任を表敬訪問しました。また、滞在先のホテルにおいて、地元旅行会社やマスコミ関係者に対し、観光地や特産品などを映像、画像等で紹介する「岡山市への旅行説明会」を開催しました。



▲郭洪昌洛陽市長（右）と会談



「岡山市への旅行説明会」を開催

●洛陽市環境保護視察団来岡 (平成 22 年 5 月 26 日～5 月 27 日)

李明智洛陽市環境保護局長を団長とする一行 6 名の視察団が岡山市を訪問しました。一行は、本市の企業の環境保護対策での取り組みや岡山市の施設を視察するとともに、職員との意見交換を行いました。



高谷市長への表敬訪問

岡山市内の環境施設を見学



富川（プチョン）市との交流

●富川市友好親善訪問団来岡 (平成 22 年 7 月 29 日～8 月 2 日)

金寛洙富川市議会議長を団長に、富川市議会議員、富川市役所職員など 13 名で構成された富川市友好親善訪問団が来岡しました。滞在中、一行は、歓迎夕食会や「おかやま桃太郎まつり」での花火大会・うらじやパレードの観覧、両市の町内会関係者の交流行事などに参加しました。



▲歓迎夕食会の様子▶



町内会間の交流



新竹市との交流

●岡山市民親善訪問団派遣

(平成 22 年 5 月 22 日～5 月 25 日)

新竹市との市民交流を一層深めるため、宮武博市議会議長を団長とする「岡山市民親善訪問団」33 名を新竹市へ派遣しました。一行は、台北市内のデパートで同時期に開催された「岡山フェア」を台北市民に PR する活動を行ったほか、新竹市では、歓迎夕食会やコミュニティグループとの交流活動に参加するなどして、新竹市民との絆を深めました。



歓迎夕食会にて（左が許新竹市長）



コミュニティグループとの交流



「岡山フェア」を台北市民に PR

世界に向けた情報発信事業

●岡山市シティプロモーション事業

東アジアの拠点都市である台北（台湾）と香港（中国）で、岡山への観光客誘致や岡山の特産品等の販路拡大を目指して、シティプロモーション活動を行いました。台北市内や香港の百貨店でぶどうや白桃など岡山の特産品を販売し、市長がトップセールスを行ったほか、現地旅行業者やマスコミ、流通業者等を対象に岡山市の観光説明会や岡山市紹介セレブレーション「おかやまのタベ」を開催しました。また、台北では、近郊の野球場で岡山市観光 PR イベントを開催、香港では現地 5 つ星ホテルのレストランで市長がトップセールスをするなど、岡山の魅力をアピールしました。

◆ in 台湾（平成 22 年 5 月 21 日～5 月 24 日）



旅行誘致説明会（台北）



そごう百貨店（台北）



新莊野球場（台北）

◆ in 香港（平成 22 年 7 月 15 日～7 月 17 日）



そごう百貨店（香港）



おかやまのタベ（香港）



観光素材説明会（香港）